

気になるところをヘルスチェックしてみませんか？

『ピンポイント健診』



健康管理センターでは、北区にお住まいの方を対象に、新しいコースをご用意いたしました。

その名も「ピンポイント健診」

かかりつけ医で受診している疾患以外の、気になるところだけの健康診断を受けてみませんか？

ご希望のコースだけでもOK！

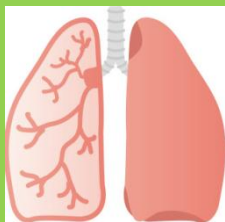
採血・尿検査や医師による結果説明（後日）をプラスしてもOK！

詳しくは、健康管理センターまでお問い合わせください。

TEL：078-594-8622

受付時間：平日 8：00～17：00





ピンポイント健診 ≪ 呼吸器コース ≫

健診項目：胸部CT、呼吸機能検査、身長、体重、問診

料金：¥22,460

胸部レントゲン検査では見つけにくい疾患も、 マルチスライスCTにより早期に発見

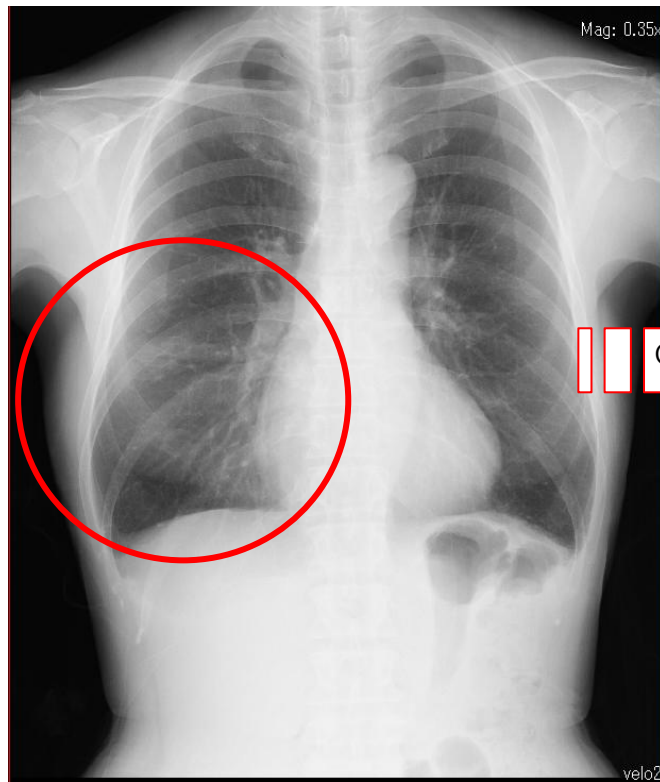
日本人の死亡原因の第1位は「がん」ですが、
その中で最も多いのが肺がん！！（男性1位・女性2位）

肺がんは、症状が出にくいいため、
気付いてからでは治療困難というケースも少なくありません。

《CT画像》

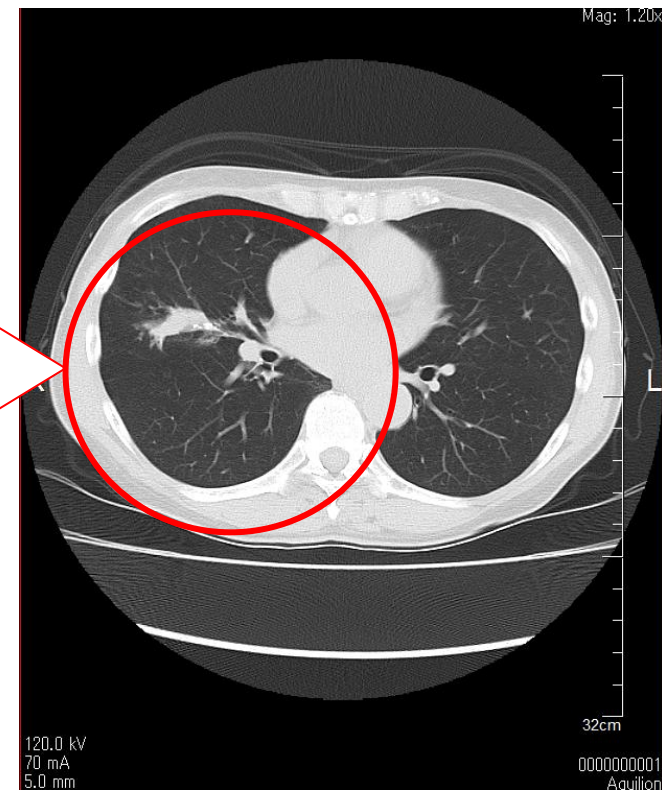
CT検査では5 mm程度の小さな疾患を発見することができます。

レントゲン画像



CT を撮ると・・・

CT画像



COPD(慢性閉塞性肺疾患)を早期発見できるのは、 「呼吸機能検査」だけ！！

初期段階のCOPDは胸部レントゲンではわかりません。
症状が出る前に発見できるのは「呼吸機能検査」だけです。



ピンポイント健診 《脳血管コース》



健診項目：脳MRI・MRA検査、頸動脈超音波検査

血圧、問診

料金：¥31,740

脳卒中の早期発見・早期予防を

脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などは、生命を一瞬にして奪ったり、言語障害や麻痺などの重い後遺症をもたらすことも少なくありません。

通常の間ドックでは脳卒中の危険因子は分かっても、

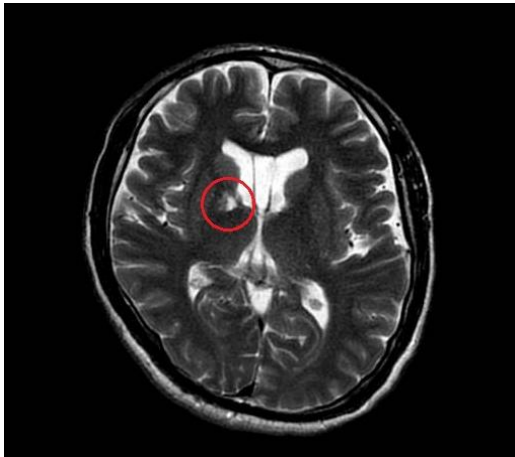
動脈硬化の進行度、脳の病変を直接知ることはできません。

40歳を過ぎたら「脳ドック」を受けてみてはいかがでしょうか？

《脳MRI検査》

知らないうちに発症している脳梗塞、
脳腫瘍などを検出します。

微小な脳梗塞



脳腫瘍



《脳MRA検査》

くも膜下出血の原因となる
未破裂脳動脈瘤その他血管の
異常を検出します。

脳動脈瘤

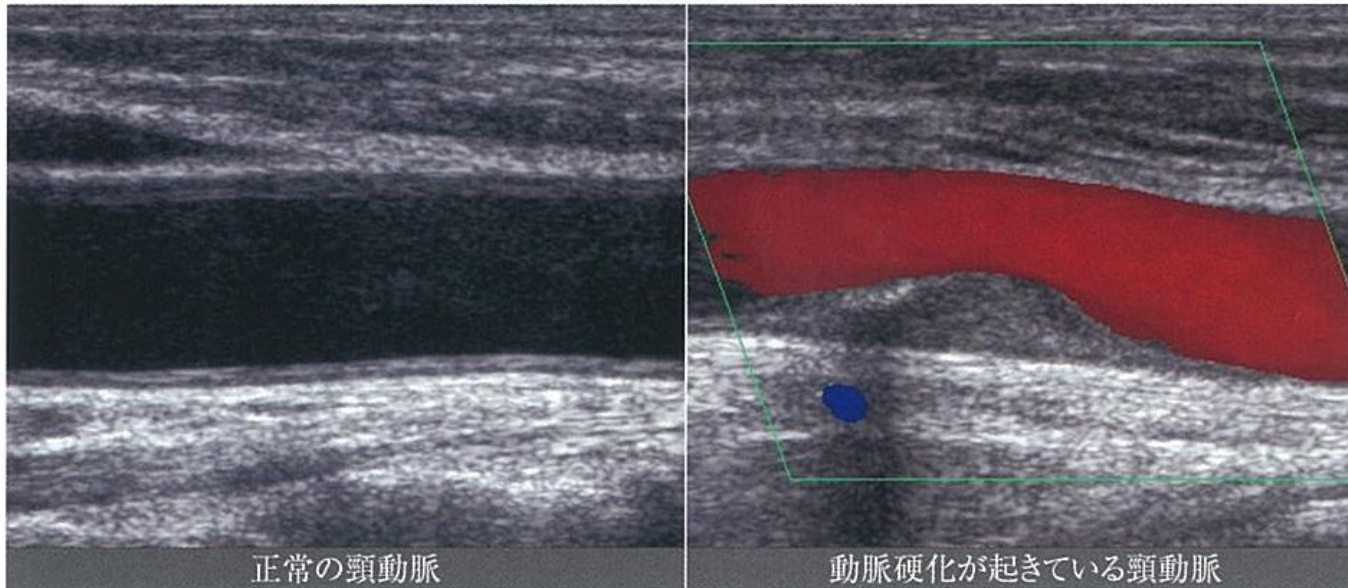


《頸動脈超音波検査》

動脈硬化が画像で確認でき、無痛で安全な検査です。

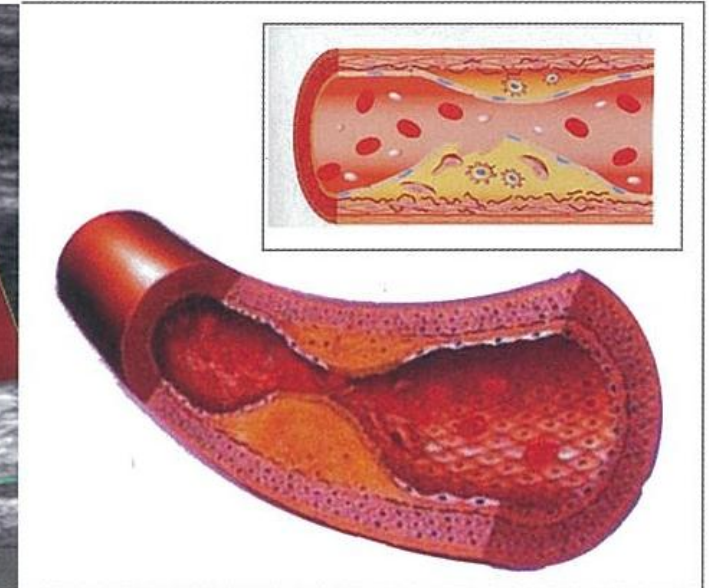
動脈硬化は無症状のまま進行します。

一度、検査をしてみませんか？



正常の頸動脈

動脈硬化が起きている頸動脈



次の項目に1つでも当てはまる方は、呼吸機能検査をおすすめします。

風邪でもないのに咳、痰が出る



同年代の人に比べ息切れしやすい



40歳以上である

40歳以上

現在タバコを吸っている、
または以前吸っていた



周囲に喫煙者がいる



怖いタバコ病（COPD）の早期発見へ

ピンポイント健診 《動脈硬化コース》



健診項目：脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査（Lox-index）

血液脈波検査（ABI・PWV）、血圧、問診

料金：¥14,360

LOX-index(ロックスインデックス)動脈硬化の原因を知ろう！

LOX-index は、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞、心筋梗塞の発症までを予測できる新しい血液検査です。

原因は LDL コレステロール（悪玉）ですが、その中でもサビついた

酸化変性 LDL コレステロール（LAB）が「最大の悪玉」です。

この酸化変性 LDL が血管にある LOX - 1 に捕まると、血管に炎症が生じます。

これが動脈硬化の始まりです。

動脈硬化の進行

酸化ストレス

血管内皮障害により変性LDLが蓄積し泡沫細胞が形成

プラーク形成

泡沫細胞の増加によりプラークを形成

複合型病変

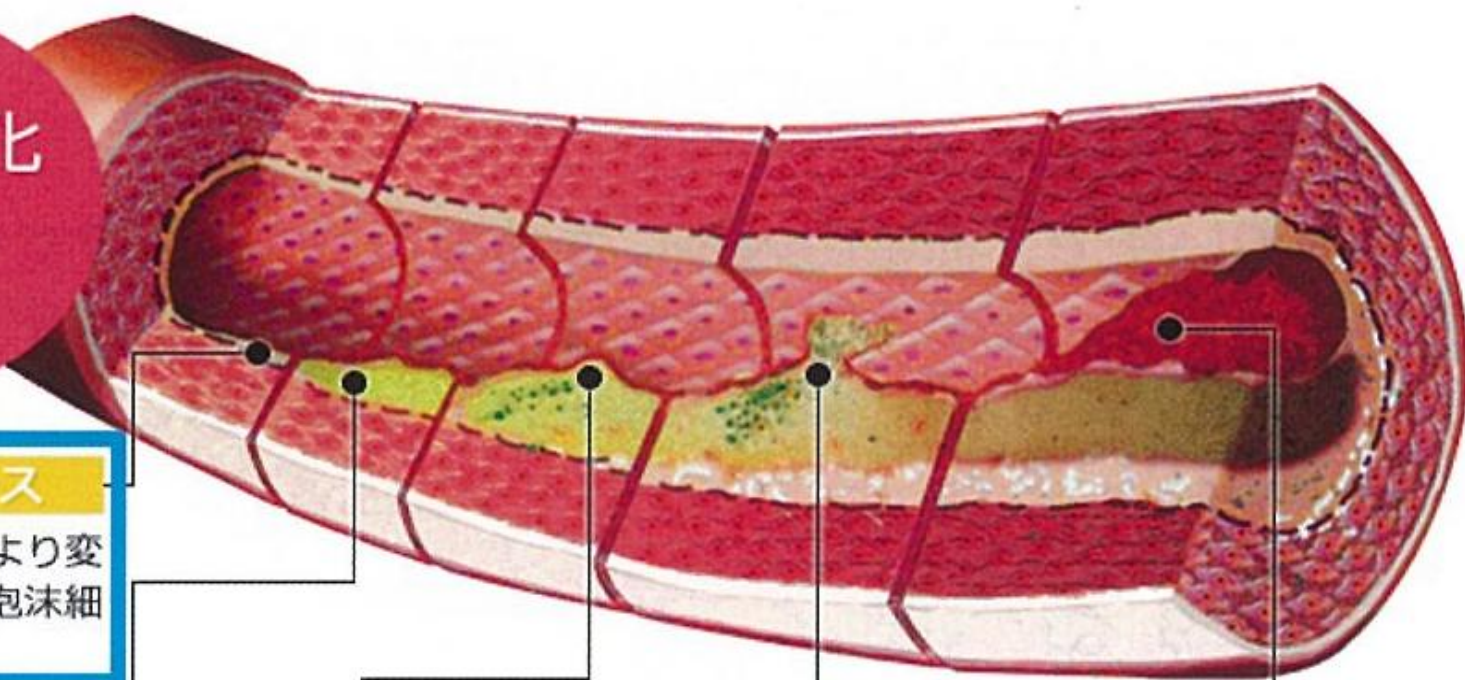
Ca沈着により石灰化が進行した隆起性病変

プラーク破裂

突出する隆起性病変が崩壊、プラーク破裂

血栓形成

プラーク破裂に伴い、血栓を形成



血液脈波検査(ABI・PWV検査)

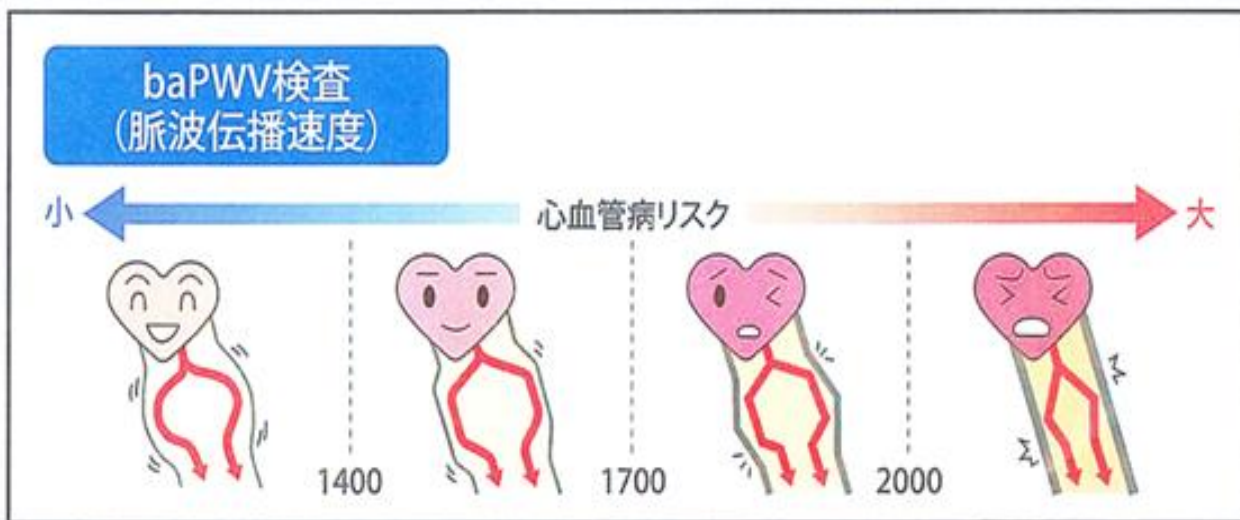
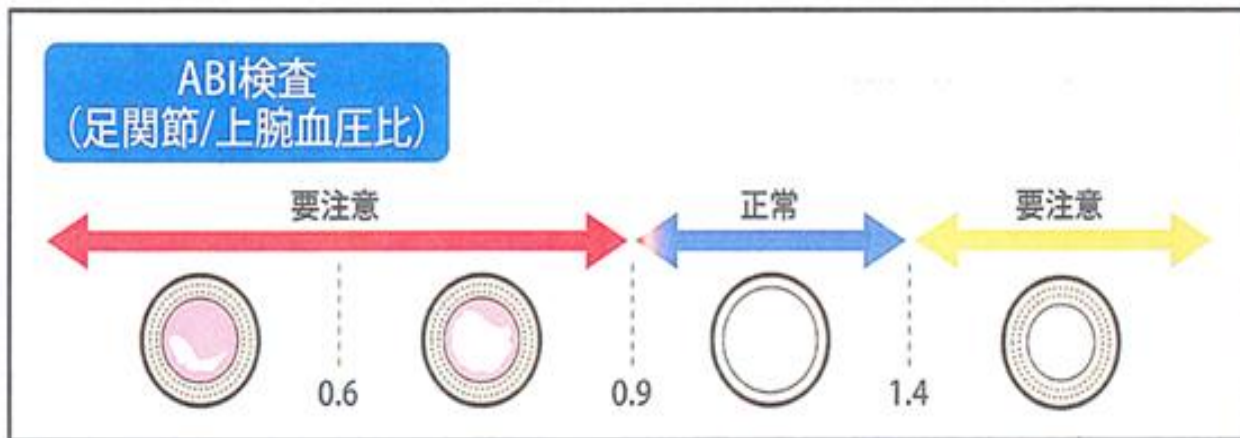
ABIは血管の詰まり具合を、PWVは血管のしなやかさを見ます。

動脈硬化の進行度を測定します。

上肢・下肢の血圧測定を行う簡易で低侵襲な検査です。

検査方法はとても簡単。

両手、両足首の4か所の血圧を同時に測定するだけで、痛みはありません。



放っておくと、こんな危険が...

脳卒中

狭心症

心筋梗塞

腎不全

閉塞性動脈硬化症

大動脈解離

血管性の認知症



ピンポイント健診 ≪ 子宮頸がんコース ≫

健診項目：子宮頸部細胞診、HPV検査（ヒトパピローウイルス）、問診

料金：¥9,340

～子宮頸がんは定期検診でほぼ100%予防することができる「がん」です～

子宮頸がん検診ってどんな検査？

子宮頸がん検診は、子宮頸部の表面の細胞を綿棒で軽くこすり取る、
簡単な検査です。

短時間で済み、痛みもほとんどありません。

HPV 検査も同時に行うことができます。

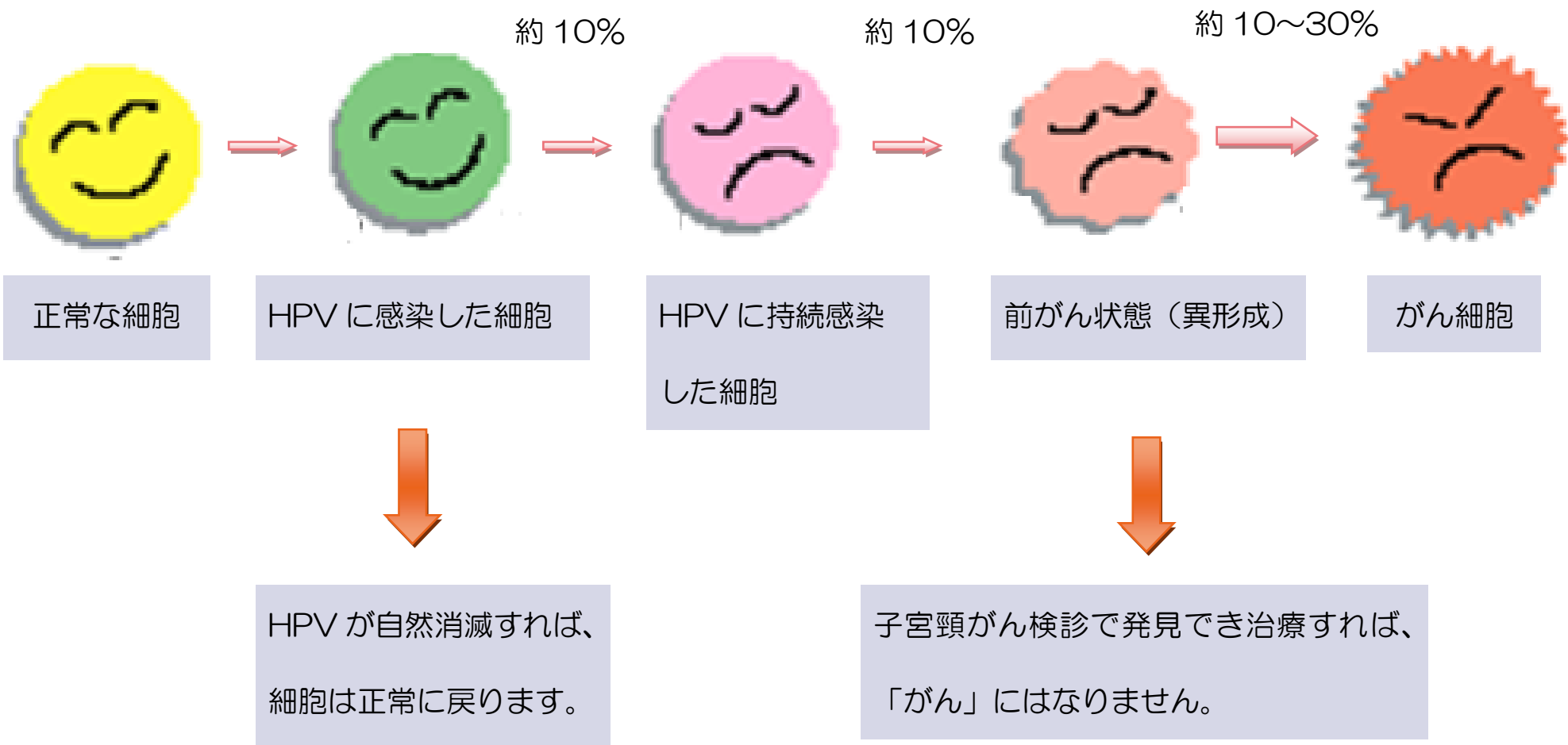
検診を受けたことがない人も、気軽に受けて下さい。

HPV(ヒト・パピローマウイルス) 検査とは？

HPV は性交渉などにより感染するありふれたウイルスで、
女性の約80%は生涯で1度は感染するといわれています。
また、子宮頸がんの原因になるのは100種類以上あるHPVの中でも
16型や18型などの「ハイリスク型」と呼ばれるごく一部で、
検査ではこれらを調べます。

感染しても大部分は自然に消滅しますが、
消えずに感染が長期化した場合、
がんの前段階を経て「がん」に進行することがあります。

HPV 感染から 5~10 年以上かけて、一部が「がん」へと移行します





ピンポイント健診 ≪ 乳がんコース ≫

健診項目：マンモグラフィ検査、乳房視触診、問診

料金：¥5,480

早期乳がんの発見に威力を発揮する「マンモグラフィ」

マンモグラフィは乳房専用のX線撮影です。

乳がんの初期症状の一つである石灰化や腫瘍を鮮明に写し出すことができ、

乳がんの早期発見に欠かすことのできないものです。

ただしマンモグラフィは乳腺の密度の高い若い人の場合、

しこりが乳腺に重なってかくれてしまうことがあります。

妊娠中、授乳中など、お受け頂けない場合があります。

詳しくは予約時にご確認ください。

壮年期女性での死亡原因 1 位は乳がんです。

乳がんにかかる人は 30 代から 40 代にかけて急増します。

検診による早期発見が最善の対策法です。

早期発見であれば 90% の人が治癒します。

乳がんハイリスクグループ

- ◆ 年齢 40 歳以上
- ◆ 初潮年齢が 11 歳以下
- ◆ 閉経年齢が 55 歳以降
- ◆ 初産年齢が 30 歳以上
- ◆ 未産
- ◆ 肥満
- ◆ 家族に乳がんになった人がいる



撮影画像
(MLO画像 石灰化所見)



採血・尿コース



健診項目：採血（脂質・血糖・肝機能・貧血・尿酸・腎機能）

尿検査（糖・蛋白・潜血）、血圧、腹囲

料金：¥4,480

簡単チェック！！ 一般的な血液検査、尿検査で調べてみましょう。

結果説明(後日)



内科診察医による健康診断結果説明

料金：¥800

データを読み解き、詳しく説明します